

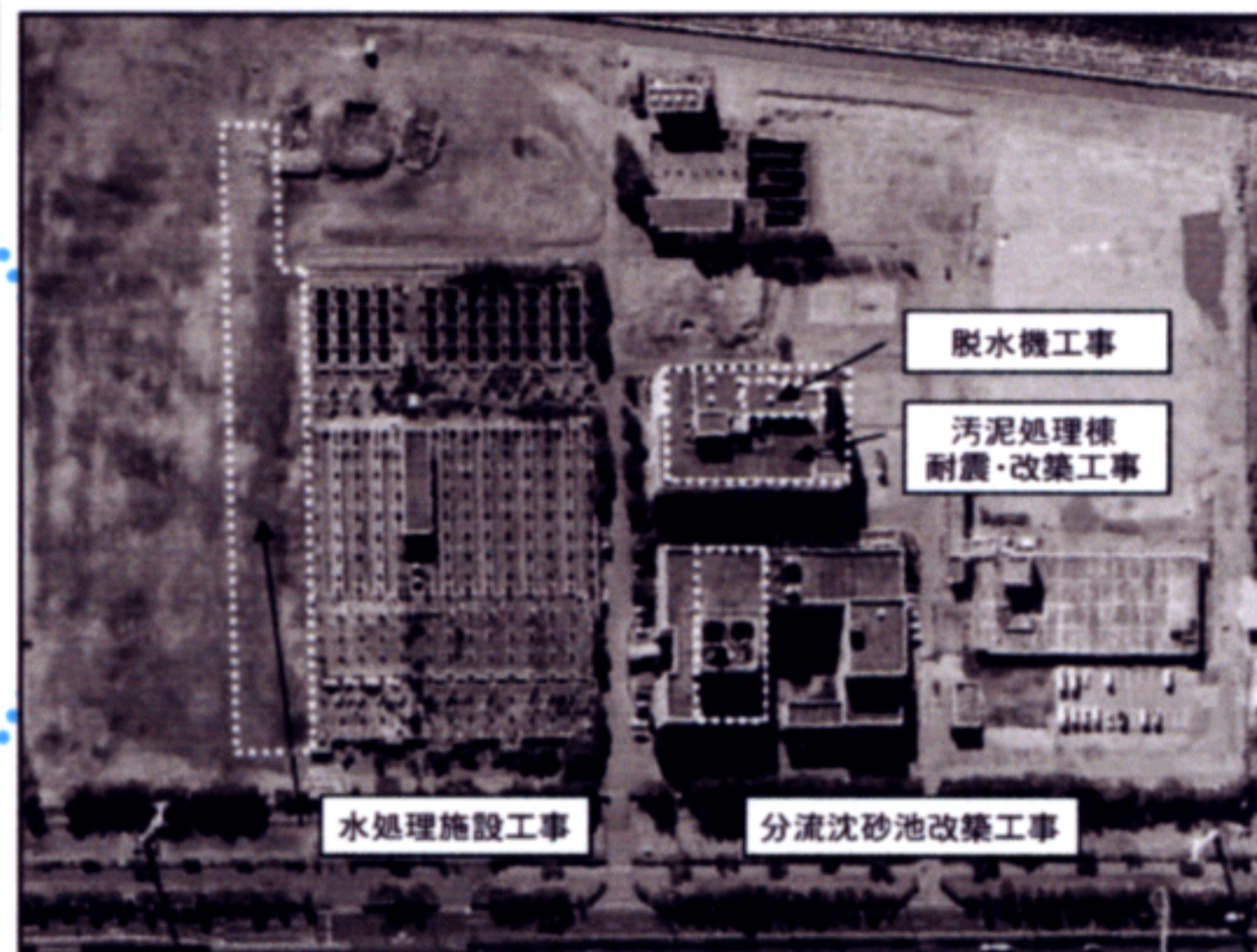
習志野議会

Narashino City Council Report

平成20年8月1日

第139号

発行 習志野市議会
編集 議会報編集委員会
習志野市鷺沼1丁目1番1号
電話 047(453)9232
FAX 047(453)7767
http://www.city.narashino.chiba.jp/gikai/



▲ 津田沼浄化センター 航空写真 (工事箇所 白破線)

津田沼浄化センターは(芝園3-3-1)、昭和59年度の供用開始以来、一日も休むことなく24年間運転してきましたが、施設が老朽化し、また、下水道整備の進捗に伴う汚水量の増加により処理能力が不足することから、契約金額63億5千万円の増改築工事(4年間)を行うものです。

津田沼浄化センターの大規模な増改築工事決まる

平成20年第2回定例会は、6月2日に招集され26日まで25日間の会期で開催されました。今議会では、「工事委託契約の締結について(津田沼浄化センター建設工事)」と「専決処分した事件の承認を求めることについて(習志野市税条例の一部を改正する条例の制定について)」の議案2件が審議され、可決・承認されました。

また、請願・陳情については、「すべての高齢者が安心して医療を受けられるよう高齢者医療制度改悪の中止・撤回のため国への意見書提出を求める請願」や「子供たちが安全に安心して教育を受けられるよう耐震補強工事計画の早期着工を求める陳情」など16件を審議しました。

議員からの発議案は、「協同労働の協同組合法(仮称)の速やかな制定を求める意見書」や「地球温暖化防止に向けた国民的運動の推進を求める意見書」など7件が審議されました。

一般質問は21人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

主な内容

一般質問	P 2・3
可決・承認された議案概要	P 2
採択(送付)された陳情(要旨)	P 2
可決された意見書(要旨)	P 3
委員会の審査概要・議決結果一覧表	P 4

お知らせ

- 平成20年第3回定例会は9月1日(月)開会予定です。
 - 請願・陳情について
平成20年第3回定例会で審議される請願・陳情は、8月29日(金)午後5時までに受理されたものになります。
 - 本会議・常任委員会及び特別委員会はどなたでも傍聴できます。
 - 本会議のインターネット中継(生中継と録画中継(2日後))を行っています。(市役所ホームページ→市議会→議会中継)
- 詳細は議会事務局までお問い合わせください。☎453-9232

議会の日程

平成20年 第2回定例会

期日	内容	期日	内容
6月2日(月)	開会 議案提案 (議案第35号、第36号)	17日(火)	建設常任委員会 総務常任委員会
9日(月)	議案質疑 (議案第35号、第36号)	18日(水)	環境経済常任委員会 文教福祉常任委員会
10日(火)	一般質問(5人)	19日(木)	議会運営委員会
11日(水)	一般質問(4人)	26日(木)	委員長報告～採決 (議案第35号、第36号、 受理番号第62号～第77号) 発議案提案～採決 (第1号～第7号) 閉会
12日(木)	一般質問(4人)		
13日(金)	一般質問(4人)		
16日(月)	一般質問(4人)		

一般質問

新社会党

差別の後期高齢者医療
制度の即時廃止を!

Q 後期高齢者医療制度の保険料は、収入の低い人ほど高負担傾向にある。一方、後期高齢者診療料では慢性疾患のうち一つを対象にし、月額6千円にする包括制にされた。また、退院を強制する退院調整加算、延命治療をさせない終末期相談支援料を設けるなど差別診療になっている。廃止すべきと思うが見解は

A 制度は必要と思う。見直しがされているので見守りたい。後期高齢者医療制度では、人間ドックの助成が受けられなくなった。改善を

Q 新年度に向け検討する。A 障害者への福祉タクシーへの助成だけでなくガソリン代への助成も実施を

Q 新年度に向け検討する。A 新年度に向け検討する。

Q コミュニティバス行先表示、路線、バス停などの変更を

Q 非正規職員は年々増加し今や全職員の半数近くを占めている。こうした職員の待遇改善について

A 昨年11月に「習志野市臨時職員制度検討委員会」を立ち上げ、臨時的任用職員、日々雇用職員、嘱託職員の給与、勤務時間等について検討している。できるだけ早期に改善策を取りまとめたい。

Q 東習志野こども園の諸問題を解決しないうちに次のこども園設置を計画すること

について当局の考えは

A 検討委員会の意見を受け改善すべきところは速やかに改善し、よりよい東習志野こども園の運営を目指し、次のこども園の整備計画に生かしたい。

Q 中学生まで入院・通院費の無料化を拡大できないか

A 財政の見直しを考えたが段階的に検討していきたい。学童指導員の勤務年数に応じた給与の加算を要望。

公明党

温暖化対策の推進強化と
少子高齢化福祉の拡充

Q 地球温暖化対策について、地域推進計画の取り組みを伺う

A 本年7月に市民による「策定懇話会」を立ち上げ、平成21年3月策定を目標にしている。

Q 7月7日、クールアース・デー設定に伴う習志野市のライトダウン運動について

A 実行していく。

Q マイバツグ推進事業の早期取り組みを要望!

A 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」を実行性のあるものとした積極的な対応を要望!

整備につながる。

Q 本市の公務員制度改革の方針を伺う

A 平成18年度には、課長職への立候補制、管理職への人事評価の段階的実施。更に職員採用の人材登用や給与改革など。

Q 給与改革の具体化は

A 給料表の行政職・教育職の引き下げ、9級制から8級制に昇給時期を年1回、調整手当を地域手当の支給割合など。

Q 国道357号線香澄交差点の工レベーター設置について

A 国から本年度、実施設計に取り組みと説明があった。

Q こども園整備計画について、東習志野こども園の検証として検討委員会が実施した保護者に係るアンケート結果は

A 総合的に「8割方満足している」という評価をいただいた。

Q 発達支援について、平成20年度の事業計画は

A 乳幼児期から就学期までの「個別支援計画」の導入を図る。なお、就学期は「個別指導計画」を支援計画に位置付ける。そのために就学前の各機関の情報や指導方針を確実に学校に引き継ぎ「個別指導計画」に反映し継続的な支援に結び付けていく。

Q 高齢者支援策について、谷津地区への「老人福祉センター」送迎バスの運行見直しは

A 今日まで営々と習志野の制度を確立してきたことを壊すことのないようにしたい。

Q 本市では、人間ドックを受診すると2万5千円を限度に7割を助成している。葬祭料については7万円を支給している。75歳以上の高齢者にも、本市としてはセーフティネットの一環として引き続き実施に向けて検討したい。

Q 平成22年度に六中学区で、平成26年度に三中学区で「こども園整備」をする計画だが、既存の保育所・幼稚園はどうなるのか?

A 袖ヶ浦保育所・袖ヶ浦東幼稚園いずれかを26年度を目途にこども園にしたい。その際、いずれかは統合して廃所または廃園。袖ヶ浦第二保育所は26年度を目途に私立化。袖ヶ浦西幼稚園は26年度までに廃園。本大久保保育所・本大久保第二保育所は27年度からの計画において私立化に統合。

Q 茨城県の健保団体職員が3年間で10億円を横領して競艇につき込んでいた。ポトピア習志野でも多額の横領した金を使っていた。競艇はギャンブル依存症や犯罪を誘発しているのではないかと

A 警察による捜査が行われている。コメントは控える。

Q 「官製ワーキングプア」が全国的に問題になっており、習志野市でも低賃金・不安定雇用の公務員が増えている。

Q こども園構想について

A 東習志野こども園の実績については、保育所・幼稚園の合併前より経費は8千5百万円増加、児童数が274名、職員数は19名増加。

Q 庁舎老朽化はどの程度なのか? 今までの建替の検討結果は? 手狭な業務スペースは?

Q JR津田沼駅南口開発地の公共スペースについて

の見直しが必要ではないか?

A 職員数の削減を進めていくことは必要。経営改革推進室で定員適正化の方向性について検討する。

Q 「同一労働・同一賃金」の原則に基づき、非正規職員の賃金などの待遇改善を要望。



姉妹都市タスカルーサ市の高校生が来訪
折り紙に熱中!

未来の風

「市民の命と環境」を守る
ために、市政を問い質す!!

Q 補助金について

A 收支決算の確認で、領収書の提出を義務付けていない補助金があるので、今後の適切な執行にむけて領収書等の添付により明確な収支状況を把握できるように指導していく。

Q 環境政策について

A 太陽光発電の普及は、上位に位置する対策であり、まず公共施設から導入、そして市民への普及啓発を行う。バイオデーターセルは、市民との協働体制を考え、先進地の事例などから研究していく。

Q こども園構想について

A 東習志野こども園の実績については、保育所・幼稚園の合併前より経費は8千5百万円増加、児童数が274名、職員数は19名増加。

Q JR津田沼駅南口開発地の公共スペースについて

A 7千人規模のまちづくりであるが、保育所や集会所などの公共スペースは周辺既存施設でカバーする考えであったが、区画整理組合と協議しながら再検討する。

Q 救急体制における救急救命士の配備について

A 1名不足状況で24時間配備されていない。平成21年度、5台すべてが高規格救急車となる予定で、24時間配備するために、本年9月に3名の有資格者の採用を予定している。

Q JR津田沼駅南口の商工振興と幕張メッセや千葉マリンスタージアムへのシャトルバス運行の実現について

A 幕張新都心を結ぶ直行シャトルバス運行はバス会社と意見交換をしながら要望する。

Q モリシア前広場で地元学校の野外音楽を演奏し音楽のまち習志野を披露して欲しい。

Q 家事支援サービスの高齢者版ファミリーサポートセンター新設の実現について

A 掃除、洗濯、ごみ出し、病院の付き添い等へ2,400件利用あり。しかし、16地区中9地区のみサービスを実施。

Q 未実施7地区を含め、全市的な家事援助体制の実現を要望。

Q その他、仲よし幼稚園跡地、通学路の安全整備、危険な袖ヶ浦自転車等保管場所の移転、袖ヶ浦5・6丁目京葉道路下の小トンネルの安全な歩行空間の確保について質す。

可決・承認された
議案概要

議案第35号 工事委託契約の締結について(津田沼浄化センター建設工事)

津田沼浄化センターは、事業の進捗に伴い、汚水量が増加していることから、水処理施設の増設を実施するものです。

なお、この水処理施設については、東京湾の水質浄化に寄与するため、高度処理を導入します。また、一部施設・設備の耐震補強及びアースベスト撤去の改築工事を実施します。

本委託契約につきましては、高度な技術及び豊富な経験と知識を持ち、地方公共団体に対する高度な技術支援するために設立された日本下水道事業団に随意契約により委託しようとするものです。

議案第36号 専決処分した事件の承認を求めることについて(習志野市条例の一部を改正する条例の制定について)

今回の改正は、二つには、個人市民税に関するもので、ベンチャー企業が発行の株式を売却した譲渡益が発生した場合、その譲渡益の2分の1課税の特例措置を廃止したものです。

また、固定資産税に関するもので、地球温暖化を初めとする環境問題への対応として、及び関係行政庁に提出する住宅の省エネ化を図るための

改修を税制面から支援する法律が地方税法に規定されたことから、市税条例において支援を受けるための手続やその申告書に必要な記載事項を規定したものです。

採択(送付)された
陳情(要旨)

受理番号第66号 子供たちが安全に安心して教育が受けられるよう耐震補強工事計画の早期着工を求める陳情

予算や毎日の学校運営で工事がかなり難しいと思われませんが、「学校施設整備計画」の中でも耐震補強工事ができる限り早く実現させていただき、安全で安心な学校教育が受けられるよう陳情するものです。

受理番号第67号 「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情

だれもが、仕事を通じて「安心と豊かさを実感できる」コミュニティをつくる。こうした働き方は、市民事業による市民主体のまちづくりを創造するものであり、働くこと・生きること・困難を抱える人々自身、社会に参加する道を開くものです。速やかな制定を求める意見書を政府

優勝おめでとう! 議長賞贈呈



第19回全国高等学校ボクシング選抜大会JOCジュニアオリンピックカップボクシングウェルター級において、市立習志野高等学校 福本祥馬君(3年生)が優勝されました。習志野市議会ではその栄誉をたたえ、6月26日議場にて表彰いたしました。

基金が10億円しかない。現時点での新庁舎建設は難しい。旧クレストホテル利用も今後の検討課題とする。

Q 工事費急騰の折、工事発注後の高騰または入札時点の積算方法などについて今後の対応は？
A 実勢価格に基づく積算や単品スライド方式の導入を考えたい。

Q 京成大久保駅北口開発について今後どう考えるか？
A 整備計画を進める必要がある。

Q 大久保駅西側の踏切の拡幅はできないか？
A 用地買収や踏切設備移設に費用がかかりすぎる。今後、歩車道分離のペイントを検討する。

Q 普通救命講習に応急手当普及員の活用は？
A AEDの普及により各学校や事業所にて普通救命講習の開催指導の要望が多いことから、応急手当普及員の活用も含め市民の要望に応える体制づくりを行う。

Q 市内中小企業振興について
A 「商店街活性化研究プログラム事業」、「産学官連携プラットフォーム委託事業」等々、産学官連携による商工業振興施策を実施中。

Q 地区ごとに「環境」、「福祉」等のテーマ性を持たせた企業誘致の考えはあるか？
A 各地域のイメージブランドを打ち出していくことがこれからの産業発展には欠かせない視点であると認識している。

Q 今回の機構改革の効果と成果をどのように考えるか？
A 「数値的側面」、「職員と市民の意識改革の側面」の二つの側面から検証していく予定。

Q 政策研究活動について先進的情報収集と共有化について庁内横断的なシステム構築が必要ではないか？
A 庁内システム整備を検討。

Q 津田沼小学校改築の際、公民館等の複合施設化の考えは？
A 現在、複合化は難しいと判断しているが、今後、関係者からなる協議会を設置し、意見と要望を参考に再検討。

Q 本市の予防医療活動の取り組みについて
A 年々増加する医療費に対応するために、元気な高齢者をふやす施策実施中。医師会や歯科医師会連携、健康づくり推進委員と転倒予防推進委員等のボランティアとの連携、交流の場の提供による心の健康推進、口腔機能向上推進事業等、引き続き積極的に取り組む。

Q 災害時帰宅困難となる児童の対応について
A 未就学児童の避難については保育所・幼稚園で保護者が来られるまでお預かりする。就学児童については保護者または保護者の代わりに迎えに来る方の氏名及び緊急連絡先記入の引渡しカードを保護者にお渡しし作成している。

Q コミュニティバスなど見直し、改善を提案、要望
A コミュニティバス利用者の促進をするために、バス料金を100円にしたらどうか
A 次年度以降の新しい運行計画の策定の際、料金を再度検証したい。

Q コミュニティバスの地域遍在性をどのように解消していくのか
A コミュニティバス同士の結節点を増やして乗り継ぎによる地域全体の移動の利便性を図っていきたい。

Q コミュニティバスの地域遍在性の解消を要望
A 今後、コミュニティバスの自主運行をどう進めるのか
A バス事業者はバス運営の改善に積極的に協力しており、運賃収入が伸び、黒字採算になった場合、可能な部分から自主的な運行を図り、市の負担を軽減したい。

Q 地球温暖化の具体的な推進が求められている。習志野市で地球温暖化防止条例をつくるべきではないか
A 今後、検討したい。

Q 後期高齢者医療制度の準備不足、説明不足が指摘されたが、今後見直しの際、市としてどのように対応していくのか
A 5月29日付で市長のメッセージを添えて被保険者全員に郵送したが、今後見直しを実施された場合、お知らせする。

Q 未整備地域の早期整備を要望
A 消防行政、高機能消防指令センターについては、指令課の人員配置及び、事務の効率化や問題点について伺い、センター室の危機管理を要望した。

Q 消防団員の確保、住宅火災警報器の設置状況について
A 消防力の強化のため、消防退職者等の再任用を要望。安全安心のまちづくりのため、監視カメラ条例の制定、京成大久保駅前交番移設、道路交通法改正に伴う交通安全教室の実施について伺う。

Q 三、防犯対策(夏場に向けて) 団塊OBの防犯協力について
Q 四、人生はゆりかごから来るべき時まで人間らしく生きるために
A 頑張っているお母さんへ！
B 習志野っ子で良かった！
C 我々お年寄りも面倒みて！の声にこたえて

Q 五、〈子供の夢・大人達の夢〉世界の最先端技術を持つ「千葉工業大学のロボット研究」への産・学・官の協力態勢
Q 六、地元が一番!! 今、屋敷で一番関心事の三点セット)
A 空家の旧N.T.T住宅対策
B 屋敷バス通りの大型車対策
C 屋敷全域の下水完備対策

Q 子育て日本一を実現するための子育て支援力アップの導入について伺う
A 本市にふさわしい制度を研究する。

Q 市内商店街活性化策
A コミュニティバス実証運転の実施状況について伺う。
A 下水道整備計画については、未整備地域の早期整備を要望。

Q 秋津医療用地の土地利用計画について、現行空地は車の駐車スペースとなっているが、不足する福祉施設の要望は大いにある。すでに14年間も施設整備が図られていない。市民ニーズと今後の土地利用はどのような計画か？
A 福祉環境の変化とニーズを合わせて、習志野に必要な療育相談機能を含む高齢者福祉制度の充実を図るため、介護重視する。

Q 入札制度のあり方について
A 公告とホームページ・建設新聞にて建設工事の年間発注見直しを事前公表。開札時に入札者を立ち会わせることにより透明性を担保。市民の傍聴・公開は実施していない。今年度から全入札経過・結果をホームページで公表開始。入札監視委員会なし。変動型最低制限価格制度は今後研究。全ての公金の使途に関する情報公開は？ 予算書、決算書、決算概要書では個々の詳細がわからない。

Q 一時保育の拡大について
A 保育スペース、職員の確保が困難。こども園整備計画のなかで民間活力を導入し対応。
Q 病児保育の取り組みは？
A 今年度より「病児・病後児保育実施要綱」に取り込み、積極的に受け入れ。
Q 市役所の土日開庁と、住民票や戸籍証明書等交付の公民館利用は？
A 本年1月、庁内に「窓口サービス検討プロジェクト」を設置。今後、出張所・取次所のある方、窓口の一本化と開設時間延長、土日開庁等検討。
Q 津田沼高校西側道路に自転車・歩行者用道路、谷津3丁目旧公務員宿舎跡地北側に歩道の設置は？
A 設置に向け県・国と協議する。

Q 将来にわたって安心の制度だ。多くの市民は75歳でなぜ区別するのか、保険料も高くなり不安だと怒っている。千葉県医師会をはじめ全国27都府県の医師会も反対し担当医の届出数は全国27%、千葉県は11%だ。日本医師会は安心して医療にかかると「保障」で行うことを提言している。市長はなくてはならない制度だというのがみんなの声を傾けよ。
A 65歳以上の高齢者に助成を、求。

Q 可決された意見書(要旨)
発議案第2号「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求むる意見書
環境経済常任委員会が採択された受理番号第67号の陳情書に基づき、社会の実情を踏まえ、就労の創出、地域の再生、少子・高齢社会に対応する有力な制度として、「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を政府に対し求めるものとする。
発議案第3号 農業経営の安定と食料自給率の向上に関する意見書
農業経営の安定と食料自給率の向上のための措置を確実に効果的に講じられるよう政府に対し求めるものとする。
発議案第4号 労働者派遣法の改正を求める意見書
労働者が将来に希望を持つよう千葉県に対し求めるものとする。
発議案第7号 千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、補助金拠出を求める意見書
千葉県後期高齢者医療広域連合へ補助金を拠出し、保険料が少しでも軽減されるよう千葉県に対し求めるものとする。

Q 三、防犯対策(夏場に向けて) 団塊OBの防犯協力について
Q 四、人生はゆりかごから来るべき時まで人間らしく生きるために
A 頑張っているお母さんへ！
B 習志野っ子で良かった！
C 我々お年寄りも面倒みて！の声にこたえて

Q 五、〈子供の夢・大人達の夢〉世界の最先端技術を持つ「千葉工業大学のロボット研究」への産・学・官の協力態勢
Q 六、地元が一番!! 今、屋敷で一番関心事の三点セット)
A 空家の旧N.T.T住宅対策
B 屋敷バス通りの大型車対策
C 屋敷全域の下水完備対策

Q 子育て日本一を実現するための子育て支援力アップの導入について伺う
A 本市にふさわしい制度を研究する。

Q 市内商店街活性化策
A コミュニティバス実証運転の実施状況について伺う。
A 下水道整備計画については、未整備地域の早期整備を要望。

Q 秋津医療用地の土地利用計画について、現行空地は車の駐車スペースとなっているが、不足する福祉施設の要望は大いにある。すでに14年間も施設整備が図られていない。市民ニーズと今後の土地利用はどのような計画か？
A 福祉環境の変化とニーズを合わせて、習志野に必要な療育相談機能を含む高齢者福祉制度の充実を図るため、介護重視する。

Q 入札制度のあり方について
A 公告とホームページ・建設新聞にて建設工事の年間発注見直しを事前公表。開札時に入札者を立ち会わせることにより透明性を担保。市民の傍聴・公開は実施していない。今年度から全入札経過・結果をホームページで公表開始。入札監視委員会なし。変動型最低制限価格制度は今後研究。全ての公金の使途に関する情報公開は？ 予算書、決算書、決算概要書では個々の詳細がわからない。

Q 一時保育の拡大について
A 保育スペース、職員の確保が困難。こども園整備計画のなかで民間活力を導入し対応。
Q 病児保育の取り組みは？
A 今年度より「病児・病後児保育実施要綱」に取り込み、積極的に受け入れ。
Q 市役所の土日開庁と、住民票や戸籍証明書等交付の公民館利用は？
A 本年1月、庁内に「窓口サービス検討プロジェクト」を設置。今後、出張所・取次所のある方、窓口の一本化と開設時間延長、土日開庁等検討。
Q 津田沼高校西側道路に自転車・歩行者用道路、谷津3丁目旧公務員宿舎跡地北側に歩道の設置は？
A 設置に向け県・国と協議する。

Q 将来にわたって安心の制度だ。多くの市民は75歳でなぜ区別するのか、保険料も高くなり不安だと怒っている。千葉県医師会をはじめ全国27都府県の医師会も反対し担当医の届出数は全国27%、千葉県は11%だ。日本医師会は安心して医療にかかると「保障」で行うことを提言している。市長はなくてはならない制度だというのがみんなの声を傾けよ。
A 65歳以上の高齢者に助成を、求。

Q 可決された意見書(要旨)
発議案第2号「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求むる意見書
環境経済常任委員会が採択された受理番号第67号の陳情書に基づき、社会の実情を踏まえ、就労の創出、地域の再生、少子・高齢社会に対応する有力な制度として、「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を政府に対し求めるものとする。
発議案第3号 農業経営の安定と食料自給率の向上に関する意見書
農業経営の安定と食料自給率の向上のための措置を確実に効果的に講じられるよう政府に対し求めるものとする。
発議案第4号 労働者派遣法の改正を求める意見書
労働者が将来に希望を持つよう千葉県に対し求めるものとする。
発議案第7号 千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、補助金拠出を求める意見書
千葉県後期高齢者医療広域連合へ補助金を拠出し、保険料が少しでも軽減されるよう千葉県に対し求めるものとする。

Q 三、防犯対策(夏場に向けて) 団塊OBの防犯協力について
Q 四、人生はゆりかごから来るべき時まで人間らしく生きるために
A 頑張っているお母さんへ！
B 習志野っ子で良かった！
C 我々お年寄りも面倒みて！の声にこたえて

Q 五、〈子供の夢・大人達の夢〉世界の最先端技術を持つ「千葉工業大学のロボット研究」への産・学・官の協力態勢
Q 六、地元が一番!! 今、屋敷で一番関心事の三点セット)
A 空家の旧N.T.T住宅対策
B 屋敷バス通りの大型車対策
C 屋敷全域の下水完備対策

Q 子育て日本一を実現するための子育て支援力アップの導入について伺う
A 本市にふさわしい制度を研究する。

Q 市内商店街活性化策
A コミュニティバス実証運転の実施状況について伺う。
A 下水道整備計画については、未整備地域の早期整備を要望。

Q 秋津医療用地の土地利用計画について、現行空地は車の駐車スペースとなっているが、不足する福祉施設の要望は大いにある。すでに14年間も施設整備が図られていない。市民ニーズと今後の土地利用はどのような計画か？
A 福祉環境の変化とニーズを合わせて、習志野に必要な療育相談機能を含む高齢者福祉制度の充実を図るため、介護重視する。

Q 入札制度のあり方について
A 公告とホームページ・建設新聞にて建設工事の年間発注見直しを事前公表。開札時に入札者を立ち会わせることにより透明性を担保。市民の傍聴・公開は実施していない。今年度から全入札経過・結果をホームページで公表開始。入札監視委員会なし。変動型最低制限価格制度は今後研究。全ての公金の使途に関する情報公開は？ 予算書、決算書、決算概要書では個々の詳細がわからない。

Q 一時保育の拡大について
A 保育スペース、職員の確保が困難。こども園整備計画のなかで民間活力を導入し対応。
Q 病児保育の取り組みは？
A 今年度より「病児・病後児保育実施要綱」に取り込み、積極的に受け入れ。
Q 市役所の土日開庁と、住民票や戸籍証明書等交付の公民館利用は？
A 本年1月、庁内に「窓口サービス検討プロジェクト」を設置。今後、出張所・取次所のある方、窓口の一本化と開設時間延長、土日開庁等検討。
Q 津田沼高校西側道路に自転車・歩行者用道路、谷津3丁目旧公務員宿舎跡地北側に歩道の設置は？
A 設置に向け県・国と協議する。

Q 将来にわたって安心の制度だ。多くの市民は75歳でなぜ区別するのか、保険料も高くなり不安だと怒っている。千葉県医師会をはじめ全国27都府県の医師会も反対し担当医の届出数は全国27%、千葉県は11%だ。日本医師会は安心して医療にかかると「保障」で行うことを提言している。市長はなくてはならない制度だというのがみんなの声を傾けよ。
A 65歳以上の高齢者に助成を、求。

Q 可決された意見書(要旨)
発議案第2号「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求むる意見書
環境経済常任委員会が採択された受理番号第67号の陳情書に基づき、社会の実情を踏まえ、就労の創出、地域の再生、少子・高齢社会に対応する有力な制度として、「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を政府に対し求めるものとする。
発議案第3号 農業経営の安定と食料自給率の向上に関する意見書
農業経営の安定と食料自給率の向上のための措置を確実に効果的に講じられるよう政府に対し求めるものとする。
発議案第4号 労働者派遣法の改正を求める意見書
労働者が将来に希望を持つよう千葉県に対し求めるものとする。
発議案第7号 千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、補助金拠出を求める意見書
千葉県後期高齢者医療広域連合へ補助金を拠出し、保険料が少しでも軽減されるよう千葉県に対し求めるものとする。

Q 三、防犯対策(夏場に向けて) 団塊OBの防犯協力について
Q 四、人生はゆりかごから来るべき時まで人間らしく生きるために
A 頑張っているお母さんへ！
B 習志野っ子で良かった！
C 我々お年寄りも面倒みて！の声にこたえて

Q 五、〈子供の夢・大人達の夢〉世界の最先端技術を持つ「千葉工業大学のロボット研究」への産・学・官の協力態勢
Q 六、地元が一番!! 今、屋敷で一番関心事の三点セット)
A 空家の旧N.T.T住宅対策
B 屋敷バス通りの大型車対策
C 屋敷全域の下水完備対策

Q 子育て日本一を実現するための子育て支援力アップの導入について伺う
A 本市にふさわしい制度を研究する。

Q 市内商店街活性化策
A コミュニティバス実証運転の実施状況について伺う。
A 下水道整備計画については、未整備地域の早期整備を要望。

Q 秋津医療用地の土地利用計画について、現行空地は車の駐車スペースとなっているが、不足する福祉施設の要望は大いにある。すでに14年間も施設整備が図られていない。市民ニーズと今後の土地利用はどのような計画か？
A 福祉環境の変化とニーズを合わせて、習志野に必要な療育相談機能を含む高齢者福祉制度の充実を図るため、介護重視する。

Q 入札制度のあり方について
A 公告とホームページ・建設新聞にて建設工事の年間発注見直しを事前公表。開札時に入札者を立ち会わせることにより透明性を担保。市民の傍聴・公開は実施していない。今年度から全入札経過・結果をホームページで公表開始。入札監視委員会なし。変動型最低制限価格制度は今後研究。全ての公金の使途に関する情報公開は？ 予算書、決算書、決算概要書では個々の詳細がわからない。

Q 一時保育の拡大について
A 保育スペース、職員の確保が困難。こども園整備計画のなかで民間活力を導入し対応。
Q 病児保育の取り組みは？
A 今年度より「病児・病後児保育実施要綱」に取り込み、積極的に受け入れ。
Q 市役所の土日開庁と、住民票や戸籍証明書等交付の公民館利用は？
A 本年1月、庁内に「窓口サービス検討プロジェクト」を設置。今後、出張所・取次所のある方、窓口の一本化と開設時間延長、土日開庁等検討。
Q 津田沼高校西側道路に自転車・歩行者用道路、谷津3丁目旧公務員宿舎跡地北側に歩道の設置は？
A 設置に向け県・国と協議する。

Q 将来にわたって安心の制度だ。多くの市民は75歳でなぜ区別するのか、保険料も高くなり不安だと怒っている。千葉県医師会をはじめ全国27都府県の医師会も反対し担当医の届出数は全国27%、千葉県は11%だ。日本医師会は安心して医療にかかると「保障」で行うことを提言している。市長はなくてはならない制度だというのがみんなの声を傾けよ。
A 65歳以上の高齢者に助成を、求。

Q 可決された意見書(要旨)
発議案第2号「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求むる意見書
環境経済常任委員会が採択された受理番号第67号の陳情書に基づき、社会の実情を踏まえ、就労の創出、地域の再生、少子・高齢社会に対応する有力な制度として、「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を政府に対し求めるものとする。
発議案第3号 農業経営の安定と食料自給率の向上に関する意見書
農業経営の安定と食料自給率の向上のための措置を確実に効果的に講じられるよう政府に対し求めるものとする。
発議案第4号 労働者派遣法の改正を求める意見書
労働者が将来に希望を持つよう千葉県に対し求めるものとする。
発議案第7号 千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、補助金拠出を求める意見書
千葉県後期高齢者医療広域連合へ補助金を拠出し、保険料が少しでも軽減されるよう千葉県に対し求めるものとする。

Q 三、防犯対策(夏場に向けて) 団塊OBの防犯協力について
Q 四、人生はゆりかごから来るべき時まで人間らしく生きるために
A 頑張っているお母さんへ！
B 習志野っ子で良かった！
C 我々お年寄りも面倒みて！の声にこたえて

Q 五、〈子供の夢・大人達の夢〉世界の最先端技術を持つ「千葉工業大学のロボット研究」への産・学・官の協力態勢
Q 六、地元が一番!! 今、屋敷で一番関心事の三点セット)
A 空家の旧N.T.T住宅対策
B 屋敷バス通りの大型車対策
C 屋敷全域の下水完備対策

Q 子育て日本一を実現するための子育て支援力アップの導入について伺う
A 本市にふさわしい制度を研究する。

Q 市内商店街活性化策
A コミュニティバス実証運転の実施状況について伺う。
A 下水道整備計画については、未整備地域の早期整備を要望。

Q 秋津医療用地の土地利用計画について、現行空地は車の駐車スペースとなっているが、不足する福祉施設の要望は大いにある。すでに14年間も施設整備が図られていない。市民ニーズと今後の土地利用はどのような計画か？
A 福祉環境の変化とニーズを合わせて、習志野に必要な療育相談機能を含む高齢者福祉制度の充実を図るため、介護重視する。

Q 入札制度のあり方について
A 公告とホームページ・建設新聞にて建設工事の年間発注見直しを事前公表。開札時に入札者を立ち会わせることにより透明性を担保。市民の傍聴・公開は実施していない。今年度から全入札経過・結果をホームページで公表開始。入札監視委員会なし。変動型最低制限価格制度は今後研究。全ての公金の使途に関する情報公開は？ 予算書、決算書、決算概要書では個々の詳細がわからない。

Q 一時保育の拡大について
A 保育スペース、職員の確保が困難。こども園整備計画のなかで民間活力を導入し対応。
Q 病児保育の取り組みは？
A 今年度より「病児・病後児保育実施要綱」に取り込み、積極的に受け入れ。
Q 市役所の土日開庁と、住民票や戸籍証明書等交付の公民館利用は？
A 本年1月、庁内に「窓口サービス検討プロジェクト」を設置。今後、出張所・取次所のある方、窓口の一本化と開設時間延長、土日開庁等検討。
Q 津田沼高校西側道路に自転車・歩行者用道路、谷津3丁目旧公務員宿舎跡地北側に歩道の設置は？
A 設置に向け県・国と協議する。

Q 将来にわたって安心の制度だ。多くの市民は75歳でなぜ区別するのか、保険料も高くなり不安だと怒っている。千葉県医師会をはじめ全国27都府県の医師会も反対し担当医の届出数は全国27%、千葉県は11%だ。日本医師会は安心して医療にかかると「保障」で行うことを提言している。市長はなくてはならない制度だというのがみんなの声を傾けよ。
A 65歳以上の高齢者に助成を、求。

Q 可決された意見書(要旨)
発議案第2号「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求むる意見書
環境経済常任委員会が採択された受理番号第67号の陳情書に基づき、社会の実情を踏まえ、就労の創出、地域の再生、少子・高齢社会に対応する有力な制度として、「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を政府に対し求めるものとする。
発議案第3号 農業経営の安定と食料自給率の向上に関する意見書
農業経営の安定と食料自給率の向上のための措置を確実に効果的に講じられるよう政府に対し求めるものとする。
発議案第4号 労働者派遣法の改正を求める意見書
労働者が将来に希望を持つよう千葉県に対し求めるものとする。
発議案第7号 千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、補助金拠出を求める意見書
千葉県後期高齢者医療広域連合へ補助金を拠出し、保険料が少しでも軽減されるよう千葉県に対し求めるものとする。

Q 三、防犯対策(夏場に向けて) 団塊OBの防犯協力について
Q 四、人生はゆりかごから来るべき時まで人間らしく生きるために
A 頑張っているお母さんへ！
B 習志野っ子で良かった！
C 我々お年寄りも面倒みて！の声にこたえて

Q 五、〈子供の夢・大人達の夢〉世界の最先端技術を持つ「千葉工業大学のロボット研究」への産・学・官の協力態勢
Q 六、地元が一番!! 今、屋敷で一番関心事の三点セット)
A 空家の旧N.T.T住宅対策
B 屋敷バス通りの大型車対策
C 屋敷全域の下水完備対策

Q 子育て日本一を実現するための子育て支援力アップの導入について伺う
A 本市にふさわしい制度を研究する。

Q 市内商店街活性化策
A コミュニティバス実証運転の実施状況について伺う。
A 下水道整備計画については、未整備地域の早期整備を要望。

Q 秋津医療用地の土地利用計画について、現行空地は車の駐車スペースとなっているが、不足する福祉施設の要望は大いにある。すでに14年間も施設整備が図られていない。市民ニーズと今後の土地利用はどのような計画か？
A 福祉環境の変化とニーズを合わせて、習志野に必要な療育相談機能を含む高齢者福祉制度の充実を図るため、介護重視する。

Q 入札制度のあり方について
A 公告とホームページ・建設新聞にて建設工事の年間発注見直しを事前公表。開札時に入札者を立ち会わせることにより透明性を担保。市民の傍聴・公開は実施していない。今年度から全入札経過・結果をホームページで公表開始。入札監視委員会なし。変動型最低制限価格制度は今後研究。全ての公金の使途に関する情報公開は？ 予算書、決算書、決算概要書では個々の詳細がわからない。

Q 一時保育の拡大について
A 保育スペース、職員の確保が困難。こども園整備計画のなかで民間活力を導入し対応。
Q 病児保育の取り組みは？
A 今年度より「病児・病後児保育実施要綱」に取り込み、積極的に受け入れ。
Q 市役所の土日開庁と、住民票や戸籍証明書等交付の公民館利用は？
A 本年1月、庁内に「窓口サービス検討プロジェクト」を設置。今後、出張所・取次所のある方、窓口の一本化と開設時間延長、土日開庁等検討。
Q 津田沼高校西側道路に自転車・歩行者用道路、谷津3丁目旧公務員宿舎跡地北側に歩道の設置は？
A 設置に向け県・国と協議する。

Q 将来にわたって安心の制度だ。多くの市民は75歳でなぜ区別するのか、保険料も高くなり不安だと怒っている。千葉県医師会をはじめ全国27都府県の医師会も反対し担当医の届出数は全国27%、千葉県は11%だ。日本医師会は安心して医療にかかると「保障」で行うことを提言している。市長はなくてはならない制度だというのがみんなの声を傾けよ。
A 65歳以上の高齢者に助成を、求。

Q 可決された意見書(要旨)
発議案第2号「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかな制定を求むる意見書
環境経済常任委員会が採択された受理番号第67号の陳情書に基づき、社会の実情を踏まえ、就労の創出、地域の再生、少子・高齢社会に対応する有力な制度として、「協同労働の協同組合法」の速やかな制定を政府に対し求めるものとする。
発議案第3号 農業経営の安定と食料自給率の向上に関する意見書
農業経営の安定と食料自給率の向上のための措置を確実に効果的に講じられるよう政府に対し求めるものとする。
発議案第4号 労働者派遣法の改正を求める意見書
労働者が将来に希望を持つよう千葉県に対し求めるものとする。
発議案第7号 千葉県後期高齢者医療広域連合に対し、補助金拠出を求める意見書
千葉県後期高齢者医療広域連合へ補助金を拠出し、保険料が少しでも軽減されるよう千葉県に対し求めるものとする。

勤い習志野を創る会

財政・災害に勤い自治体、勤い習志野を目指して!

真政会

コミュニティバスなど見直し、改善を提案、要望

新政習志野

市民の声を背に受けて率直に主張



頼りになります。地元の消防団! 第41回習志野市消防団ポンプ操法大会

委員会の審査概要

6月17日、18日、19日の3日間にわたり各常任委員会並びに議会運営委員会が開催され、付託された議案、請願・陳情の審査が行われました。(委員会での審査結果と本会議での議決結果は異なる場合がございますのでご注意ください。)

総務常任委員会

議案1件、陳情6件について審査を行いました。

議案第36号については、固定資産税の軽減措置は省エネ住宅そのものだけでなく、建物に付随した設備も対象になるのか等の質疑があり、討論はなく、全員賛成をもって承認すべきものとされた。

受理番号第69号、第72号、第73号、第75号のボートピア習志野にかかわる陳情4件については一括して質疑を行い、茨城県で起こった国保連合会職員による公金着服事件とボートピア習志野が関係していると陳情に書かれているが、容疑者がボートピア習志野を利用した詳細は明らかになっていない。この開発事業は、新しい都市ができるという夢のある事業である。事務的に広報活動するだけでなく、新しい都市ができ、市民に夢を持っていただけるような広報活動を行うべきではないか等の質疑があり、1名の委員から賛成討論があり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

受理番号第70号については、JR津田沼駅南口の開発がどのようなものか、まだ不確定要素が多過ぎる段階で、仲よし幼稚園跡地を売却してしまつてよいのか等の質疑があり、1名の委員から反対討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

受理番号第74号については、陳情に、日本大学が高層建築物を建て、その一部を習志野市が使用できるような交渉していると担当者が言っていたとあるが、それは事実なのか等の質疑があり、1名の委員から反対討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

陳情2件については一括して質疑を行い、制度が充実し、さまざまな声が上がっている本市では、約900件の問い合わせがあったことだが、請願・陳情では制度の廃止、撤回を求めたり、同趣旨の問い合わせなどはあったのか等の質疑があり、2名の委員から賛成討論があり、請願・陳情2件については、いずれも賛成多数をもって採択すべきものとされた。

受理番号第65号については、この有機資材は、食品衛生法のポジティブリストに登録されておらず、また、農薬取締法における申請、登録もされていないとの理解でよいのか等の質疑があり、討論はなく、賛成なしにより不採択すべきものとされた。

なお、審査の過程において継続審査の動議が提出されたが否決された。

受理番号第67号については、法律制定等について、提出者と話し合いをされたことはあるのか等の質疑があり、討論はなく、賛成多数をもって採択すべきものとされた。

なお、審査の過程において継続審査の動議が提出されたが否決された。

建設常任委員会

審査に先立ち陳情に係る現地視察を行い、議案1件、陳情1件について審査を行いました。

議案第35号については、本工事を委託することができるとは下水道事業団だけのことだが、それでは、全国すべての市町村が下水道事業団に委託をしているのか。ほかの企業へ委託している市町村もあるのではないのか等の質疑があり、1名の委員より反対討論があり、賛成多数をもって可決すべきものとされた。

受理番号第76号については、この開発事業は、新しい都市ができるという夢のある事業である。事務的に広報活動するだけでなく、新しい都市ができ、市民に夢を持っていただけるような広報活動を行うべきではないか等の質疑があり、1名の委員から反対討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

委員から賛成討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

委員から反対討論あり、1名の委員から賛成討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

委員から賛成討論あり、1名の委員から反対討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

委員から賛成討論あり、1名の委員から反対討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

委員から賛成討論あり、1名の委員から反対討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

委員から賛成討論あり、1名の委員から反対討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

委員から賛成討論あり、1名の委員から反対討論あり、賛成少数により不採択すべきものとされた。

環境経済常任委員会

請願1件、陳情3件について審査を行いました。

受理番号第62号、第71号の後期高齢者に関する請願

請願1件、陳情3件について審査を行いました。

受理番号第63号、第64号の市立保育所、幼稚園及びこども園に関する請願・陳情2件については一括して質疑を行い、この素案はたき台とことだが、こども園は7つで、あとは私立化あるいは廃園という姿勢に感じられる。

後期基本計画の中では、幼稚園、保育所の統廃合については、どのように位置づけられているのか等の質疑

があり、討論はなく、受理番号第63号は賛成少数により不採択すべきもの、受理番号第64号は可否同数となり、委員長において不採択すべきものとされた。

一両年は無理かもしれないが、今の計画よりもっと早く工事を完了させることは考えられないか等の質疑があり、討論はなく、受理番号第66号は全員賛成をもって採択すべきもの、受理番号第68号は、賛成少数により不採択すべきものとされた。

陳情1件については審査を行いました。

陳情1件について審査を行いました。

陳情1件について審査を行いました。

《平成20年第2回定例会議決結果一覧表》

Table with columns for Item Name, Decision, and Party Affiliation. Includes items 35-77 and 1-7.

会派別議員名

- List of council members by party: 公明党 (田畑 富三夫, 川口 孝枝, 小川 利子, 浅川 邦雄, 船橋 和孝), 真政会 (宮本 文博, 宮本 賢之, 宮本 治之, 宮本 治之), 未来の風 (高橋 圭司, 高橋 圭司), 日本共産党 (伊藤 尚義, 伊藤 尚義), 新政習志野 (谷川 隆行, 谷川 隆行), 習志野政心会 (三浦 敏博, 三浦 敏博), 新社会党 (宮田 真太郎, 宮田 真太郎), 勤い習志野を創る会 (宮内 久美子, 宮内 久美子), 習明会 (宮本 大輔, 宮本 大輔), ならしのひまわりの会 (井上 千恵子, 井上 千恵子), ならしの水と緑の会 (木村 静子, 木村 静子), 中村 容子

議会運営委員会

陳情1件について審査を行いました。

陳情1件について審査を行いました。

陳情1件について審査を行いました。

編集後記

先日、雲仙普賢岳の被災地を視察しました。土石流に流された地区はきれいに造成されたニュータウンになっていました。16年前に噴火した普賢岳は今後いつ噴火するかわかりませんが、災害は忘れたいにやめてきます。

近年の頻発する災害に対し、本議会は「子供たちが安心して暮らすために教育が受けられるよう耐震補強工事計画の早期着工を求めました」を全会一致で採択しました。子供たちの命を守るため災害に対する備えを万全にすることは議員全員の思いです。